

2019 年度 氷見市教育総合センターだより 第 1 報

メールアドレス kyouikukenkyu@city.himi.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.city.himi.toyama.jp/hp/departmentTop/kyouiku-i/kyouikukenkyu>



「子供がすきなのか？」 「あきらめない、ほめること」

氷見市教育総合センター
所 長 澤 武 俊 一

若手の情熱頼りの時期から、確かな指導・支援ができるためには、どの教員もターニングポイントがあったと考えている。自分自身の1つ目のターニングポイントは子供のことをしっかり考え、寄り添うことの大切さを考えさせられ、その子のことが好きなのか問われた場面である。休み時間に職員室でくつろいでいるとき、ある子供が困った顔をしてやってきた。子供がしゃべる前に若き日の自分は、「後で話を聞くから、教室行かれ」と突き放してしまった。子供がいなくなった後、先輩は、「君は〇〇さんのこと嫌いですか？」と聞いてこられた。「はい、大したことでないことまで聞いてくるからです」と答えた。先輩は「子供が好きになれないなら、良い指導や援助はできないし、先生として失格です。給料返しなさい」と言われた。その日は悔しくてしょうがなく、早めに学校を出たのを覚えている。何度も先輩の言葉を反芻しながら、「あの子さえこの学級にいないればどんなに楽になるか」そんな気持ちをもっていた自分を変えるきっかけになった。

2つ目のターニングポイントは、特別な支援を必要とする子供が学級に在籍し、あきらめないことと褒めることの大切さを知った時である。過去 20 年余り使ってきたあの手この手の指導・支援がどれも通用しない時があった。周囲の人に相談し、

特別支援に関する研修に加え、本もたくさん読んだが、良い指導法は見つからず、行動に対して対応するだけだった。しかし、決してあきらめず、その子を愛し、褒めることを大切にしているうちに時間はかかったが、子供が落ち着きだした。

この2つの経験から、自分の教育観・指導観ができていく。何かあった時に自分自身に問い返してみよう。「子供は好きですか」「あきらめてませんか」「ほめていますか」

結びに1冊の本を紹介する。

「ほめちぎる教習所」のやる気の育て方

加藤光一：著 坪田信貴：監修(KADOKAWA)

この教習所は、褒めることで生徒増と事故率低下という状況となった。教官の意識改革には、苦勞した様子がうかがえる。運転は命を守るために大切な教習だから、厳しく教え込み、時には脅すことも大切であるとの考え方が大多数であり、頑固な教官も多かったからである。「ちゃんと止まれてすごいやん」当たり前のことでも、褒められるとうれしいものだ。教官は魔法の3S「すごい、さすが、すばらしい」この魔法の言葉を口癖にして、あとから、理由をつけている。学級・授業づくりに参考になれば幸いである。

2019年度 教育総合センターの主な事業のお知らせ

今年度は、下記のとおり事業及び研修会等を予定しています。有意義な成果が上がるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。

I 教職員研修事業

※印の研修は、「11年次研修」「中堅教諭等資質向上研修」における「選択研修」の対象研修

1 学力向上研修会

・全国学力・学習状況調査結果の分析と活用

2 Q-U調査を活用した魅力ある学級づくり研修会

Q-Uを活用した支援体制の構築と授業改善について 全3回（開催日未定）

3 ふるさと教育研修会 ※

・市内施設や史跡等の見学とふるさと学習資料を使った演習

8月6日（火）AM

4 外国語教育実技研修会 ※

①8月5日（月）PM

②12月26日（木）AM

5 ICT教育研修会

①6月13日（木）PM

②9月20日（金）PM

③11月1日（金）PM

6 幼・保・小接続教育研修会

①6月6日（木）PM

②7月26日（金）PM（2回目のみ ※）

③1月16日（木）PM

7 教育セミナー ※

①授業づくり研修会 7月31日（水）PM

②学級づくり研修会 8月9日（金）PM

8 その他自主研修会等

①若手教員研修会（原則8年次までの教員）

・小学校教員 全4回

・中学校教員 全2回

II 調査研究事業

1 小中連携教育推進委員会（委員8名）

2 外国語教育推進委員会（委員5名）

3 ICT教育推進委員会（委員6名）

4 「魅力ある学級づくり推進事業」の更なる推進

III 「心のケア」推進事業

1 教育相談

2 適応指導教室（あさひ）

3 生徒指導・教育相談に関する研修

4 「氷見市いじめ防止基本方針」に基づく取組

IV 外国語教育推進事業

1 外国語及び外国語活動に関する業務

V 学校評価推進事業

1 自己評価の実施・公表

2 学校関係者による評価の実施

3 自己評価と学校関係者評価の結果の収集

VI 教育サービス事業

1 教育サービス

①教育資料の収集・提供、図書コーナーの充実

②広報活動による情報の提供

③研究・研修の援助

④生徒指導等に関する相談

⑤科学作品

⑥教育論文・実践記録の募集と表彰

⑦自主研修の補助

2 教科書展示会（市立図書館にて6月開催）

3 宿泊学習・修学旅行等期間中の指導員の派遣

VII その他の事業

1 氷見の学力向上フロンティア事業

拠点校（比美乃江小、上庄小、南部中）の設置

2 小中連携教育推進事業

3 「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業

①10月24日（木）小学校

②11月13日（水）中学校



運営委員会、調査研究事業の委員会紹介

<運営委員会について>

教育総合センターでは、センターが行う事業運営について審議し、他の教育研究諸団体との連絡調整を図り、センターがその目的を達し得ることができるように設置された委員会です。第1回の運営委員会が4月16日（火）に開催され、貴重なご意見をいただきました。できる限りご意見を取り入れて運営していきたいと考えています。

運 営 委 員 会（敬称略）

- ・委員長 上 隆義（窪小学校長 小学校長会会長）
- ・副委員長 広瀬 毅（西部中学校長 中学校長会会長）
- ・委員 平井 尚久（速川小学校長 小学校教育研究会会長）
- ・委員 扇谷 孝代（南部中学校長 中学校教育研究会会長）
- ・委員 西田由紀夫（十二町小学校教頭 小・中学校教頭会会長）
- ・委員 寺澤 小織（窪小学校 小・中学校教務主任会会長）
- ・委員 小嶋 永治（湖南小学校 若手・中堅教員）
- ・委員 織田亜希子（海峰小学校 若手・中堅教員）
- ・委員 松本 富昭（南部中学校 若手・中堅教員）
- ・委員 小山 千春（十三中学校 若手・中堅教員）

<運営委員会でいただいたご意見>

適応指導教室に通室する子供は増加している。学校から適応指導教室に訪問すると、子供は喜ぶし、指導員の先生方とも情報交換ができる。

☆

ふるさと教材「We Love HIMI」を外国語活動や英語科の時間に、積極的に活用していきたい。

☆

Q-Uの結果を学級経営等に生かしていけるように研修を深めたい。

<調査研究事業について>

今年度の調査研究事業として「小中連携教育推進委員会」「外国語教育推進委員会」「ICT教育推進委員会」を立ち上げて研究を行い、喫緊の課題に対応しながら、先生方の教育指導の援助になればと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

小中連携教育推進委員会	外国語教育推進委員会	ICT教育推進委員会	「魅力ある学級づくり推進事業」
<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小中連携 氷見型教育推進プラン(案)」の作成と推進 ・副読本「ふるさと氷見」の改訂作業 <p>[メンバー]</p> <p>◎鶴 賢行(上庄小校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千場 恵(比美乃江小) ・船場涼介(窪小) ・今市晃央(十二町小) ・中谷 亮(灘浦小) ・三崎篤志(北部中) ・角 崇史(西部中) ・高井健太郎(西條中) ・濱田義博 	<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「小中連携 外国語教育ひみプラン」の推進 ・ふるさと教材英語版「We Love HIMI!」の活用事例集とリーフレットの作成 <p>[メンバー]</p> <p>◎中野聖子(湖南小校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二塚 駿(朝日丘小) ・森永真未(窪小) ・松木妙子(上庄小) ・山崎拓郎(北部中) ・稲積玲子 	<p>[主な活動内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した授業づくりの推進 ・ICT活用推進リーフレットの作成 ・プログラミング教育に関する調査研究 <p>[メンバー]</p> <p>◎有島洋之(西條中校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表 克昌(比美乃江小) ・荒田幸平(宮田小) ・千財 唯(明和小) ・屋敷香奈子(久目小) ・宮田拓実(海峰小) ・坂田和彦 ・中村優子 	<p>・Q-U調査を活用した学級づくりの推進</p> <p>・Q-U調査を活用した授業改善</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>

2019年度 スタッフ紹介

よろしくお願ひします！

職名	氏名	主な担当事務
所長	澤 武 俊 一	総括・管理・計画・運営・ふるさと教育・指導員の派遣等
生活指導主事	坂 田 和 彦	生徒指導・教職員研修・SSWの派遣・ALTの派遣・ICT教育
指導主事	濱 田 義 博	小中連携教育・学校評価・幼保小連携・電子申請・年次研修
指導主事	稲 積 玲 子	外国語教育・ALTの研修
指導主事	中 村 優 子	学力向上・教育実践記録(論文)等・若手研修
教育相談訪問員 指導員	山 崎 外 美 雄 中 嶋 正 子 布 施 昌 子	教育相談・適応指導教室「あさひ」通室児童生徒の指導と援助・専門機関との連携等
事務	能 登 真 里 奈	予算及び決算・旅行命令簿・文書収発及び整理保管等
外国語指導 助 手	デビン・レドリン アメリア・ナイト ジョセフ・ギルバート キーラン・オースティン スチスマン・ガンゴパディアイ ペイトン・ディン エドゥアルド・エルナンデス ジェームズ・エルダー	小学校の外国語活動 英語の授業の補助 国際交流
スクールソーシ ヤルワーカー (市派遣SSW)	飯 田 郁 美 木 林 美 知 子 桶 谷 香 織 杉 山 千 文	家庭訪問等による相談活動 学校や家庭、関係機関等との連携、ネットワークの構築 保護者や教職員に対する支援、相談、情報提供等

※ ご要望に基づき宿泊学習・修学旅行等期間中の保健業務に関して、中嶋指導員を派遣します。

教育関係図書について

教育総合センターでは、各種教育関係図書や教科書等を保管しています。また、下記の月刊雑誌等も取り揃えて閲覧や貸し出しを行っています。是非ご活用ください。

- ・初等教育資料(東洋館出版)
- ・中等教育資料(学事出版)
- ・総合教育技術(小学館)
- ・月刊教職研修(教育開発研究所)
- ・月刊生徒指導(学事出版)
- ・月刊学校教育相談(ほんの森出版)
- ・道徳教育(明治図書)
- ・指導と評価(日本図書文化協会)

各種機関発行の紀要や報告書、CD・DVD等も保管しています。学校配布済みの「収蔵教育資料目録」を参考にしてください。なお、事前に電話申し込みをいただければ、用務員や事務員の方等の代理でも貸し出しができます。

5月号の紹介

- 「総合教育技術」・・・(特集)新学習指導要領全面実施を見据えた
移行期2年目の校内研修
- 「道徳教育」・・・・(特集)道徳ノート作成&活用アイデア

